

6 . 事業所メニュー画面

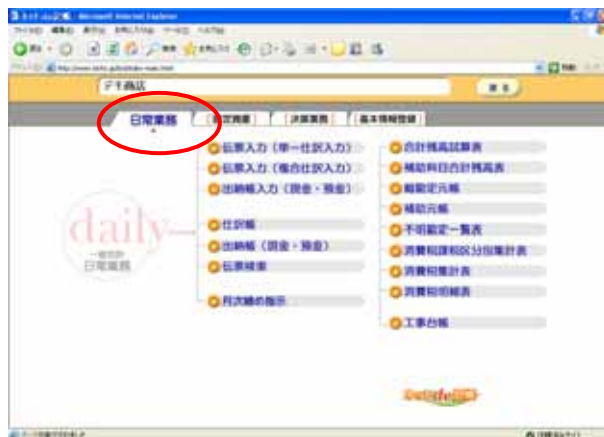
ネットde記帳の事業所メニュー画面では、以下の4つの業務メニューを選びます。
各メニュー画面の主な機能は、以下の通りです。

➤ 基本情報登録メニュー



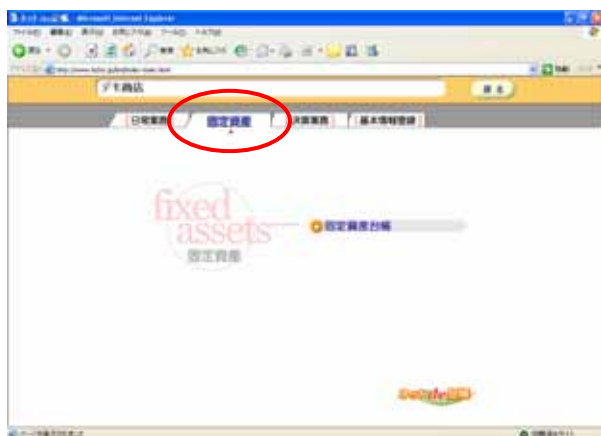
- ・ 会計期間や消費税の設定
- ・ 事業所や利用者情報の登録・変更
- ・ 勘定科目、補助科目、摘要の設定 など

➤ 日常業務メニュー



- ・ 仕訳伝票の登録、検索、修正
- ・ 各種帳簿の表示及び印刷

➤ 固定資産メニュー



- ・ 固定資産の管理
- ・ 固定資産の追加、除売却、償却計算 など

➤ 決算業務メニュー



- ・ 個人・法人決算書の作成
- ・ 所得税・消費税申告書の作成
- ・ 年次繰越処理

次項より、各業務の操作方法を説明します。

7 - 1 . 基本情報設定 - 事業所情報

では、基本情報登録メニューから、事業所情報変更を開いてみましょう。
事業所情報変更メニューでは、登録されている事業所の情報を確認、変更が出来ます。

ここはお申込書にそって登録済です。住所等に間違いが無いかどうか確認して下さい。間違いがあった場合には、修正前にご連絡下さい。

事業所情報

★ は、入力必須です。該当箇所を修正し、「変更」ボタンを押してください。
 ＊「TAB」キーで項目移動できます。
 ＊ 数字、ローマ字は半角で入力してください。

★ 事業所名称	テスト商店 (英: ×××× 商店)
★ 事業所名称フリガナ	テストショウテン (英: ×××××××× ショウテン)
屋号(事業所名称と同じ場合は入力不要)	テスト商店
★ 代表者(事業主)氏名	(姓) テスト (名) 一郎
★ 氏名フリガナ	(姓) テスト (名) イチロウ
E-mailアドレス	
★ 住所1	〒111 - 0011 東京都中央区地産町1-1-1
住所2	
★ TEL	03 - 0000 - 0000
FAX	- -
★ 業種コード・名称	コード 0000 名称 0
納税番号	
★ 従業員数	2 人うち雇用者数 1 人 単純 1 人 役員数 1 人
売場面積	0.0 ㎡
ホームページURL	
★ 登録区分	<input type="radio"/> 記録代行として登録する。 <input type="radio"/> 一般ユーザとして登録する。 <input type="radio"/> 一般ユーザとして登録して記録代行一覧に表示する。
★ 印刷帳簿選択	<input type="radio"/> 1. 固定資産帳簿のみ使用する。 <input type="radio"/> 2. 仕訳出票入力、各種個別帳簿印刷、固定資産帳簿を使用する。 <input type="radio"/> 3. 2に加え、簿台合一簿印刷を使用する。 <input type="checkbox"/> 総勘定元帳(月次) <input type="checkbox"/> 4票(月次) <input type="checkbox"/> 総勘定元帳(年次) <input type="checkbox"/> 4票(年次) <input type="checkbox"/> 経営分析資料 <input type="checkbox"/> 青色申告決算書

変更

?マークをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

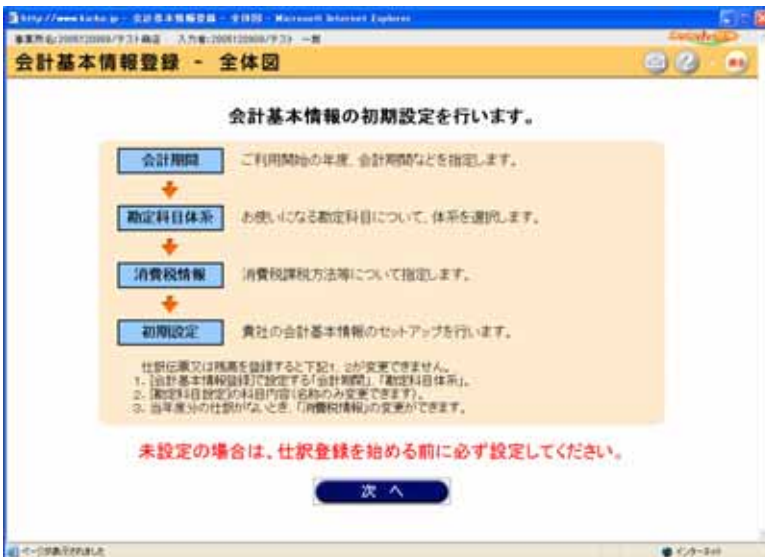
スクロールする事によって全画面を閲覧する事が可能です。

7 - 2 . 基本情報登録 会計基本情報登録

お申込書を元に、会計基本情報は設定されていますが、確認、変更の場合は、
会計基本情報登録メニューより設定出来ます。

基本情報登録は残高登録・仕訳入力を始める前に、必ず行って下さい。

ただし、会計期間等の大きな変更がある場合は、ご連絡下さい。



基本情報登録メニューから、
会計基本情報登録を選択すると、
最初に、全体図（操作フロー図）が表示されます。

残高及び仕訳が入力されていない段階であれば、
会計期間、勘定科目体系、消費税の設定
を変更する事が出来ます。



次へ をクリックすると、画面が移ります。



会計期間登録

会計期間の期首日を入力して下さい。
期末日は自動的にセット
されます。

次へ をクリックすると確認画面が表示されます。

内容を確認して、良ければ OK をクリックして下さい。

7 - 2 . 基本情報登録 会計基本情報登録

会計情報登録 - 勘定科目体系選択

勘定科目体系を選択して下さい。
内容を確認したい場合は、「詳細内容」ボタンをクリックして下さい。
選択された勘定科目体系で、一旦勘定科目コードが作成されます。
作成された勘定科目は、後で追加・変更・削除することが出来ます。

標準科目体系から選択

商工会標準 勘定科目体系	<input checked="" type="radio"/> 商工会(個人)	<input type="radio"/> 商工会(法人)		
その他の 勘定科目体系	<input type="radio"/> 3桁コード (簡易版)	<input type="radio"/> 3桁コード (通常版)	<input type="radio"/> 4桁コード	<input checked="" type="radio"/> 3桁コード (個人)

製造原簿科目を使用しますか? 使用する 使用しない

建設業に対応しますか? 対応する 対応しない

次へ

科目体系設定

6つの勘定科目体系からの選択が出来ます。

「詳細内容」をクリックすると、各科目体系の科目一覧が表示出来ます。

次へ をクリックすると確認画面が表示されます。

内容を確認して、良ければ OK をクリックして下さい。

商工会（個人） 推 奨

商工会標準の勘定科目体系です。個人事業用の科目が用意されています。
初めての方はこの体系をお薦めします。

商工会（法人） 推 奨

商工会標準の勘定科目体系です。法人企業用の科目が用意されています。

3桁コード（簡易版）

事業規模の小さな企業、または商取引が現金取引中心の場合にお奨めの体系です。

3桁コード（通常版）

簡易版よりも詳細な勘定科目が用意されています。

4桁コード

外貨預金・自己株式・本店・支店勘定等、特殊な勘定科目が用意されています。
事業規模が大きく勘定科目の設定が多い場合にお奨めの体系です。

3桁コード（個人）

個人経営規模のお客様にお奨めのコードです。

7 - 2 . 基本情報登録 会計基本情報登録

税抜経理

仕訳伝票入力時に、入力した金額と税計算区分の組み合わせで消費税額、税抜金額が計算されます。

勘定科目の消費税区分が表示されるとともに、税計算区分に「内」と表示されます。税計算区分が「内」のときは、税を含んだ金額を入力します。最初から税抜金額を入力した場合は、「外」とすると入力金額をもとに税率を乗じた消費税額が計算されます。

「内」「外」いずれの場合でも画面上で消費税額が自動計算され、消費税区分に応じて仮受消費税、仮払消費税が自動仕訳されます。

売上や仕入、経費の科目残高は、入力した金額ではなく税抜金額で計算されます。

また、勘定科目で設定されている消費税区分や自動計算された消費税額は、画面上で変更する事が可能です。

(3) 課税方式

原則課税（本則課税）

仕訳伝票登録時に、仕入と共通仕入を分けて消費税区分を選択出来るようになります。

簡易課税

仕訳伝票登録時に、業務別の消費税区分を選択出来るようになります。

勘定科目に設定する消費税区分の初期値のため、主たる業務を選択して下さい。

(4) 消費税端数処理方式

消費税を計算する際、1円未満の端数が発生したときの処理を、切り上げ・四捨五入・切り捨てから選択出来ます。

(5) 消費税設定の変更

年次繰越を行い、新年度の仕訳伝票を1枚も入力していない状態のとき、消費税設定の変更が出来ます。例えば、免税業者から簡易課税業者に設定変更した場合、仕訳伝票登録画面で消費税区分が表示され、消費税額が計算されるようになります。

また、勘定科目の消費税設定の初期値や、仕訳パターンについても設定変更がされます。消費税設定変更を行っても、過年度仕訳の消費税区分や消費税額に影響はありません。

7 - 2 . 基本情報登録 会計基本情報登録

消費税設定変更時における注意事項

- ・ 勘定科目の消費税区分は、新しく設定した消費税情報に合わせて変更されます。
 - ・ 簡易課税用の「売上5% - ~五」は、原則課税にした場合、全て「売上5%」になります。
 - ・ 簡易課税に変更した場合は、選択した業種に従って、「売上5% - ~五」になります。
- ・ 利用者が新たに追加した勘定科目の消費税区分は、予め「対象外」で登録されています。必要に応じ「勘定科目設定」で、消費税区分を変更して下さい。

仕訳パターン

- ・ 新しく設定した消費税情報に応じて、登録されている仕訳パターンの消費税計算区分、消費税区分は自動的に変更されます。

なお、消費税の業者区分、経理処理方式を変更した場合、消費税計算区分は以下のように自動変更されます。

	変更前の消費税計算区分	変更後の消費税計算区分
業者区分を課税 免税へ変更した場合	「税込」「内税」「外税」	「対象外」
経理処理方式を税抜 税込へ変更した場合	「内税」「外税」	「税込」
経理処理方式を税込 税抜へ変更した場合	「税込」	「内税」

- ・ 消費税が発生している仕訳パターンについては、計上金額から自動的に消費税額を再計算します。

- ・ 課税 免税へ変更した場合・・・消費税額は0となります。
- ・ 税抜 税込へ変更した場合・・・本体金額 + 消費税額が計上金額となります。
(消費税額は変更されません)
- ・ 税込 税抜へ変更した場合・・・計上金額を元に、内税計算されます。

7 - 3 . 基本情報登録 マスター類準備

伝票入力を開始する前に、マスター類の設定を行います。

- 勘定科目設定：勘定科目の追加、設定変更が出来ます。
- 補助科目設定：補助科目の追加、設定変更が出来ます。
補助科目に、銀行名など名称をつける事が出来ます。
- 開始残高登録：勘定科目の期首残高又は期中残高を登録して下さい。
また、期中発生額の登録も出来ます。
- 補助科目残高登録：補助科目の期首残高又は期中残高を登録して下さい。
- 勘定科目連動摘要設定：よく使う摘要のパターンを登録出来ます。
- 仕訳パターン登録：単一仕訳入力、複合仕訳入力、出納帳入力
よく使う仕訳パターンが登録出来ます。
- 事業所情報変更：事業所情報（所在地など）の変更が出来ます。
- 利用者情報変更：管理者情報の変更、担当者情報の追加、変更が出来ます。
- 一括印刷科目設定：一括印刷帳票のうち、科目別内訳書、簡易財務診断の
各表に使用する勘定科目を設定出来ます。
- 勘定科目表示設定：勘定科目の合計試算表における表示順を設定出来ます。
- 会計単位設定：利益管理が可能な会計単位の設定が出来ます。
（会計単位がひとつの場合は必要ありません）
- 部署設定：損益管理が可能な部署の設定が出来ます。
部署をグループ化する事が出来ます。
（部署がひとつの場合は必要ありません）
- 印刷条件設定：帳票印刷に関する各種設定が出来ます。
- 工事別残高登録：工事別に建設業科目の残高を登録出来ます。
- 工事登録：請負工事の情報を登録出来ます。
登録されている工事情報の修正・削除が出来ます。

7 - 4 . 基本情報登録 勘定科目設定

勘定科目追加画面 / 勘定科目内容変更画面

注1: ★は必須入力項目です。

★勘定科目コード (半角英数6文字以内)

★勘定科目漢字 (全角11文字以内)

★勘定科目カナ (全角カナ20文字以内)

★勘定科目ローマ字 (半角英数40文字以内)

★貸借区分 借方科目 貸方科目

★科目区分 貸借対照表科目 損益計算書科目

補助科目分類 90 設定なし

科目種類 通常科目

集計先科目区分 1199 現・預金会計

消費税区分 対象外

登録

上記名称などを入力して、「登録」ボタンを押して下さい。

現金・預金科目の指定は、出納帳入力（現金・預金）にて利用出来る勘定科目として設定します。

新規科目追加した場合は、続けて勘定科目の表示順を設定する画面が表示されます。

科目を追加しました。表示順を設定し「登録」ボタンを押して下さい。「並び替え」ボタンで入力した表示順に並び直します。

勘定科目コード	勘定科目名称	勘定科目種類	表示順	会計残高試算表に表示する
120	小口現金			<input type="checkbox"/>
111	現金		10	<input checked="" type="checkbox"/>
112	当座預金		20	<input checked="" type="checkbox"/>
113	普通預金		30	<input checked="" type="checkbox"/>
114	定期預金		40	<input checked="" type="checkbox"/>
115	定期預金		50	<input checked="" type="checkbox"/>
119	現金不足		70	<input checked="" type="checkbox"/>
1199	現・預金会計	集計	80	<input checked="" type="checkbox"/>
121	受取手形		90	<input checked="" type="checkbox"/>
131	売掛金		100	<input checked="" type="checkbox"/>
132	完成工事未収入金		110	<input checked="" type="checkbox"/>
141	未収入金		120	<input checked="" type="checkbox"/>
142	有価証券		130	<input checked="" type="checkbox"/>
143	△貸倒引当金		140	<input checked="" type="checkbox"/>
1499	当座資産会計	集計	160	<input checked="" type="checkbox"/>
151	商品		170	<input checked="" type="checkbox"/>
152	製品		180	<input checked="" type="checkbox"/>
162	完成工事支支出金		190	<input checked="" type="checkbox"/>
181	貯蔵品		200	<input checked="" type="checkbox"/>

数字の若い順に、会計残高試算表に表示されます。既に設定されている勘定科目の行間に入れられるように10行単位になっています。

7 - 4 . 基本情報登録 勘定科目設定

勘定科目毎に消費税の設定を変更出来ます。

例 原則課税で登録した場合

「変更画面へ」をクリック

勘定科目の初期設定で、原則課税の消費税区分が設定されています。

勘定科目に設定する消費税区分を原則課税の消費税区分から選択出来ます。

仕訳毎にも消費税の設定を変更出来ます。

伝票入力時に設定する消費税区分を原則課税の消費税区分から選択出来ます。

7 - 5 . 基本情報登録 補助科目設定

補助科目設定について

勘定科目に設定されている補助科目分類に、補助科目を設定する事が出来ます。
補助科目分類と補助科目は親子関係にあります。あくまで別のコードです。

例) 補助科目分類コード 10 : 預金分類

補助科目コード 001 : 商工銀行 支店

002 : ビジネス銀行 支店

003 : ライン信用金庫 支店

補助科目分類コード 20 : 得意先分類

補助科目コード 001 : 商工会株式会社

002 : 有限会社セミナー

003 : 日本商事株式会社

補助科目分類を削除する場合、勘定科目設定において補助科目分類をすべて使用しないように変更してから、補助残高設定にて削除対象補助科目の残高を0円に修正し、削除を行って下さい。

補助科目コードは英数字15桁以内で任意に設定出来ますが、「999」に限り、設定出来ません。（「999 : その他」は初めから使われているためです。）

ポイント

例えば、複数有る預金科目に「補助分類 10 : 預金分類」を設定すると、補助科目（例の場合は銀行名）ごとに各預金残高をそれぞれ管理する事が出来ます。

例) 勘定科目コード 112 : 当座預金 113 : 普通預金 115 : 定期預金

補助分類コード 10 : 預金分類

補助科目コード 001 : 商工銀行 支店 002 : ビジネス銀行 支店

003 : ライン信用金庫 支店

補助科目分類	補助科目	勘定科目		
		112:当座預金	113:普通預金	115:定期預金
10	001:商工銀行 支店	100,000	0	4000
	002:ビジネス銀行 支店	50,000	2000	5000
	003:ライン信用金庫 支店	70,000	3000	6000

7 - 5 . 基本情報登録 補助科目設定

補助科目設定を選択すると、補助分類の一覧が表示され、新たな補助分類の登録、既存の補助分類の変更をする事が出来ます。

注1: *は必須入力項目です。

★補助科目分類コード (英数字2文字以内)

★補助科目分類名称 (全角11文字以内)

補助科目分類略称 (全角6文字以内(上記名称と同じ場合は、入力不要))

登録 取消 PDF出力

新規登録する場合:上記にコード・名称を入力し、「登録」ボタンを押してください。変更・削除する場合:下記の選択「口」をクリックしてください。

選択	補助科目分類コード	補助科目分類名称	補助科目分類略称	補助科目内容設定
<input type="checkbox"/>	00	補助科目未設定なし	設定なし	
<input type="checkbox"/>	A1	当座預金分類	当座預金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A2	普通預金分類	普通預金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A3	売掛金分類	売掛金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A4	未済工事支出金分類	未済工事支出	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A5	買掛金分類	買掛金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A6	短期借入金分類	短期借入金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A7	長期借入金分類	長期借入金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A8	売上げ(1)分類	売上げ(1)	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	A9	売上げ(2)分類	売上げ(2)	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	B1	商品(製品)仕入1分類	商品仕入1	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	B2	商品(製品)仕入2分類	商品仕入2	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	B3	給与賃金分類	給与賃金	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	B4	外注工賃分類	外注工賃	内容設定画面へ
<input type="checkbox"/>	B5	料子割付料分類	料子割付料	内容設定画面へ

PDF出力では、登録されている補助科目を補助分類ごとに出力出来ます。

新たな補助分類を追加するときは、ここに入力し、登録して下さい。

補助分類の名称、コードを変更する場合は、[内容設定画面へ](#) をクリックして下さい。上段に表示されますので、修正の上、登録します。

「内容設定画面へ」をクリックすると、補助分類ごとに、補助科目を設定する画面に移り、一覧が表示されます。

注1: *は必須入力項目です。

補助科目分類: 売上げ(1)分類 対象勘定科目: 611 売上げ(1) / 売上5%

★補助科目コード (英数字7文字以内)

★補助科目名称 (全角20文字以内)

★補助科目名称力 (全角20文字以内)

消費税区分: 勘定科目と同じ

登録 取消

新規登録する場合:上記にコード・名称を入力し、「登録」ボタンを押してください。変更・削除する場合:下記の選択「口」をクリックしてください。

選択	補助科目コード	補助科目名称	補助科目名称力	消費税区分
<input type="checkbox"/>	001	売上げ(1)1	ウリアグ(1)1	
<input type="checkbox"/>	002	売上げ(1)2	ウリアグ(1)2	
<input type="checkbox"/>	003	売上げ(1)3	ウリアグ(1)3	
<input type="checkbox"/>	999	その他	シフト	

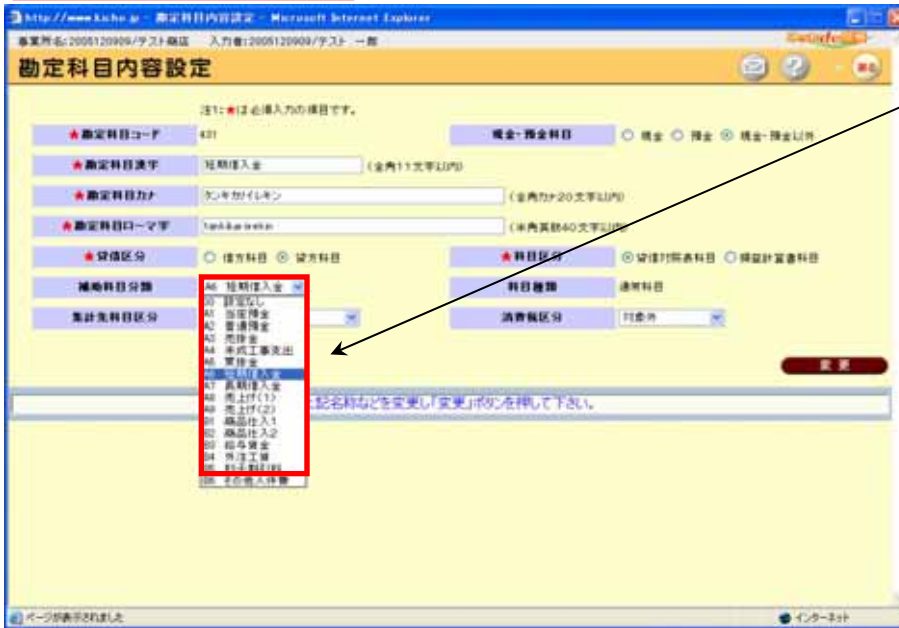
新たな補助科目を追加するときは、ここに入力し、登録して下さい。

補助科目の名称、コード、消費税区分を変更する場合は、[内容設定画面へ](#) をクリックして下さい。上段に表示されますので、修正の上、登録します。

7 - 5 . 基本情報登録 補助科目設定

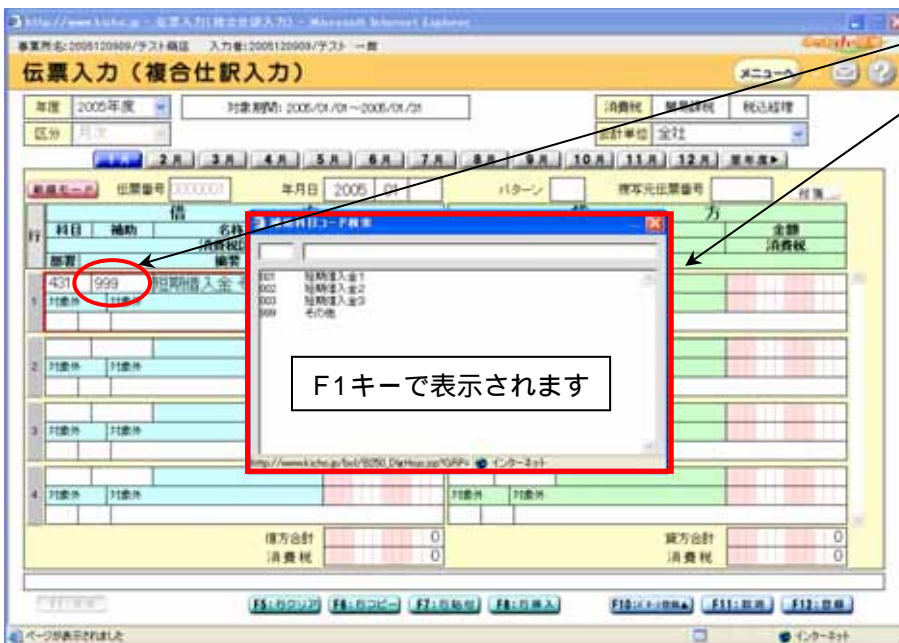
補助科目分類、補助科目の登録が終わったら、勘定科目設定で、補助分類と勘定科目を関連付けします。勘定科目設定画面から、右側にある「変更画面へ」を選択します。

勘定科目設定画面へ



勘定科目ごとに、補助科目分類を選択して、利用する補助科目を設定出来ます。

登録が完了すると、伝票入力画面で、補助科目が選択出来るようになります。
(例) 複合仕訳入力画面



伝票入力画面で、勘定科目入力後、補助科目欄で、F1キーを押下すると、設定されている補助科目の一覧が表示されますので、選択の上、入力出来ます。
また、コードでの直接入力も可能です。

7 - 5 . 基本情報登録 補助科目設定

消費税の設定を補助科目単位で設定する事が出来ます。

補助科目設定画面で変更を行う事で、設定した消費税が伝票入力時に反映されます。

(初期状態は勘定科目と同じ消費税区分に設定されています。)

変更したい補助科目を選択した後
選択したい消費税区分を選んで設定を
行って下さい。

勘定科目に設定されている消費税区分の
情報が表示されています。

補助科目内容設定

注1: ★は必須入力項目です。

補助科目分類: 売上げ(1)分類

★補助科目コード: 004 (英数半角7文字以内)

★補助科目名称: 売上げ(1)4 (全角20文字以内)

★補助科目名称カナ: ウリアゲ(1)4 (全角20文字以内)

消費税区分: 非課税

対象勘定科目: 611 売上げ(1)/売上5%-

変更 削除 取消

変更する場合:上記名称を変更し「変更」ボタンを押して下さい。削除する場合:「削除」ボタンを押して下さい。

選択	補助科目コード	補助科目名称	補助科目名称カナ	消費税区分
<input type="checkbox"/>	001	売上げ(1)1	ウリアゲ(1)1	
<input type="checkbox"/>	002	売上げ(1)2	ウリアゲ(1)2	対象外
<input type="checkbox"/>	003	売上げ(1)3	ウリアゲ(1)3	輸入税
<input checked="" type="checkbox"/>	004	売上げ(1)4	ウリアゲ(1)4	非課税
<input type="checkbox"/>	000	その他	ウリアゲ(1)0	

補助科目単位で、消費税の設定を行うと
消費税区分に設定した内容が表示されます。
(空欄は勘定科目と同じ消費税区分)

補助科目に設定した消費税区分で
伝票登録が行えます。

新規 伝票 00001 伝票種別 1 年月日 2005 1 1 パターン 付箋

科目	補助	消費税区分	科目	補助	名称	消費税区分	金額
111	現金	対象外	611	004	売上げ(1) 売上げ(1)4	非課税	
部署	摘要		部署	摘要	摘要	消費税	0
入金	0	出金	0	振替	0	現金残高	0